

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「七隈の誓い」として事業所の理念共有はできているが、理念自体が漠然としており具体的に意識して仕事にあたることができていない。	事業所理念の認識を深め、実践につなげる。	ミーティングにて、1年、月ごとに細分化して特化した行動計画を立てる。またその達成状況をミーティングで評価し、行動計画を継続または別の目標に設定し、取り組んでいく。	12ヶ月
2	7	家族アンケートの実施はしているが、いただいたアンケートに対して、事業所からは集計結果以外の返答をしていない。	アンケートの結果やいただいたご意見に対して施設からの返答を行うことにより、より信頼感を持っていただける施設を目指す。	家族アンケート実施後、結果を公表するだけでなく、それに対する改善点や検討した内容等も併せてお伝えしていく。	6ヶ月
3	10	施設内での人権研修は行われているが、外部に向けた啓発活動まではできていない。	外部に対して、人権教育・啓発活動を行う。	七隈カフェにて、認知症をはじめ、感染症や災害等への理解を深めるための講義を取り入れ、地域住民やご家族等へ発信していく。	12ヶ月
4	15	以前は看取りを行った実績があるものの、最近では機会がなく、スタッフの入れ替わりもあり、また看護師も常駐していないため、改めてスタッフへの重度化や終末期ケアの教育が必要である。	重度化、看取りに関してご本人様やご家族様、またスタッフ自身も安心感を持てる体制作りを行う。	定期的、また必要に応じて臨時でスタッフに対して研修を行い、どのスタッフも必要な知識を持ち、適切な対応ができる状態にする。	12ヶ月